



第1回 高等部運動会 を開催しました。

9月25日（金）、本校で初めてとなる運動会を開催しました。お忙しい中、保護者の皆様、来賓の皆様にお越しいただき、温かいご声援をいただきました。ありがとうございました。

今回は、運動場の半面が工事中ということもあり、体育館での開催となりました。9月に入ってからダンスや競技の練習を始め、先週の予行を経て、いよいよ本番を迎えました。

開会式の後、ラジオ体操に続き、玉入れ、綱引きを行いました。綱引きでは、赤組、白組ともに声を掛け合い、チームワークを発揮しながら力いっぱい頑張りました。毎回、どちらが勝ってもおかしくない接戦となりました。しかし、続いて行われた「保護者対生徒」の綱引きでは、赤組、白組ともに保護者チームに敗れてしまいました。保護者チーム、本当に強かったです！

休憩の後、クラス対抗の障害物リレーです。どのチームもやる気満々。友達と協力し、互いに声を掛け合いながら、みんなで力を合わせてゴールを目指しました。

最後を飾ったのは、みんなで取り組んできたダンスです。リズムに合わせて、楽しく踊ることができ、運動会の締めくくりにふさわしい素晴らしい演技となりました。予行の時よりも一つ一つの動きにキレがあり、決めのポーズにも一人ひとりの個性が表れていて、とても輝いていました。



運動会の練習や本番を通して、子どもたちは「頑張ること」「友達と協力すること」「最後まであきらめないこと」の大切さを学びました。この経験の中で見せてくれた頑張りの姿、あきらめない心を、これからの学校生活にもつなげていってほしいと思います。本校初めての運動会。子どもたちの笑顔と頑張る姿がいっぱいの、素敵な一日となりました。



体験学習に行ってきました。

9月18日（金）に体験学習を行い、「たんようウェルネスパーク」を訪れました。当日は秋晴れのさわやかな天候に恵まれ、心地よい風を感じながら、図書館の利用や施設内の自然観察を楽しみました。

今回の体験学習では、公共施設の利用方法を知るとともに、施設を利用する際のマナーを守り、みんなが気持ちよく過ごせるように行動することをねらいとしました。

図書館では、先生と一緒に書架を見て回り、それぞれが興味のある本や好きな本を探しました。読みたい本を見つけると、椅子やベンチなど、自分が落ち着いて読める場所を選び、静かに読書を楽しみました。お気に入りの本を手にとり、じっくりとページをめくる姿も見られ、図書館の落ち着いた雰囲気の中で、それぞれがゆったりとした時間を過ごすことができました。

また、屋外での自然観察では、広い敷地内を散策しました。草花や木々などの自然に目を向けたり、友達や先生と一緒に歩いたりしながら、初秋の自然を感じることができました。

今回の体験学習では、図書館や公園など、地域にある身近な施設を実際に利用する中で、公共施設の利用の仕方やマナーに触れることができました。秋の自然を感じながら、友達や先生と一緒にゆったりと過ごし、子どもたちにとって楽しい体験学習となりました。これからも、地域のさまざまな場所を訪れ、たくさんの経験を重ねていきたいと思います。

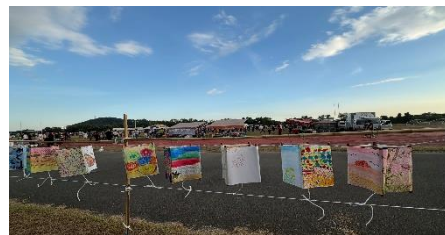


両荘夏まつりで「あんどん」が飾られました。



8月30日(日)に、両荘夏まつりが開催されました。会場には、1学期に子どもたちが思い思いに絵を描いた「あんどん」が飾られました。

日が暮れると「あんどん」に灯りがともり、色とりどりの絵がやさしく浮かび上がって、会場は幻想的な雰囲気に包まれました。地域の皆様に子どもたちの作品を見ていただく、素敵な機会となりました。当日、会場まで足をお運びいただいた皆様、ありがとうございました。



9月の学校と工事の様子をお伝えします。

既存棟と新築棟をつなぐ工事が順調に進んでいます。スクールバスが発着する車寄せの底もできてきました。そして、外構の工事も始まっています。新築棟の幕や足場が撤去されると校舎の姿がはっきりと見えるようになります。完成の日がますます楽しみになってきました。

南側の階段は、窓が大きく明るいです。



内部から見た渡り廊下です。



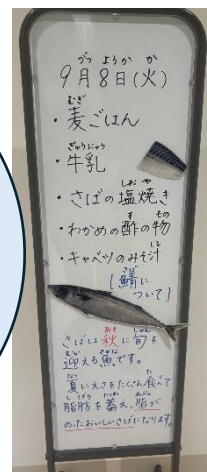
昇降口前のスクールバス車寄せの底が見えてきました。



エレベーターです。



【9月8日の給食】
麦ごはん
牛乳
さばの塩焼き
わかめの酢の物
キャベツのみそ汁



「ゆめと希望」の種

JR 加古川線の厄神駅と市場駅の間にある「第2加古川橋梁」は、通称「国包の鉄橋」と呼ばれています。歴史を感じさせるその姿は、鉄道ファンや写真家にも人気の撮影スポットです。さわやかな秋空のもと、加古川の流れを眺めていると、ちょうど電車が鉄橋を渡ってきました。慌ててシャッターを切ったため、残念ながら橋の下を流れる加古川まで一緒に収めることはできませんでしたが、秋の空と鉄橋を走る列車の風景を楽しむことができました。

また、国包の鉄橋の近くには、加古川市立漕艇センターがあります。鉄橋を走る列車と、加古川を進むカヌーやボートと一緒に眺めることのできる、素敵な場所です。来月には、秋季体験学習で漕艇センターを訪れる予定です。子どもたちが地域の自然や人、文化に触れながら、本校の校名にも冠している「加古川の清流」を、より身近に感じる機会になればと思っています。 ※ 次号は、10月下旬頃を予定しています。[兵庫県立こがわ清流特別支援学校 HP](http://www.kogawa-seiryu.ac.jp/)をご覧ください

